

取扱説明書

ブラケット(住宅用照明器具)

保管用

施工説明付き



- 品番 LGB81558LE1 (昼白色)
 LGB81559LE1 (電球色)
 LGB81568LE1 (昼白色)
 LGB81569LE1 (電球色)

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
 ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。
 この取扱説明書は大切に保管してください。
 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



必ず守る

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



禁止

- アルカリ系洗剤は使用しない
強度低下により破損し、感電するおそれがあります。



注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
- 本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。



必ず守る

- お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となる場合があります。



禁止

- 温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となる場合があります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

仕様

保証書、または器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックしてください。

品番	使用電圧	周波数	消費電力	入力電流
□ LGB81558LE1 □ LGB81559LE1	AC100V	50/60Hz共用	4.5W	0.08A
□ LGB81568LE1 □ LGB81569LE1			9.7W	0.16A

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。) 光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

■施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客さまにお渡しください。

■施工説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

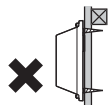
警告

■取付面

- 次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



・補強のない場所
(ベニヤ板や
石膏ボード
など)



- ◎この器具は天井面・壁面（縦・横向き）取付兼用です。



必ず守る

- メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの木造の造営材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁を取る
木ネジ、器具の取付板等とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないように取り付けてください。守らないと、漏電した場合、火災のおそれがあります。

■壁スイッチ



必ず守る

- 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する
火災のおそれがあります



- ◎調光器の取り外しが必要です。



必ず守る

■その他

- 器具の取り付けは、説明書に従い
確実に
取り付けに不備があると火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
- 交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。
- 器具表示の指定方向に取り付ける
指定方向以外に取り付けた場合、
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
- 保護チューブを必ず電源線に差し込む
取り付けない場合、火災、感電のおそれがあります。
- 電源線は端子台の差込み穴の奥まで
確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、
火災、感電のおそれがあります。
- 保護チューブを切断しない
火災、感電のおそれがあります。

注意



水ぬれ禁止

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で使わない
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。



必ず守る

- 器具の取り付け取り外しは
手袋など保護具を使用する
けがのおそれがあります。

施工前のご確認事項

- 壁スイッチを設けてください。
点灯消灯させたり、お手入れの際に電源を切ることができます。
- ほたるスイッチと接続する場合は器具 1 台につきスイッチ 3 個までで使用ください。
(4 個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

●器具の取り付けは、手袋など保護具を使用してください。

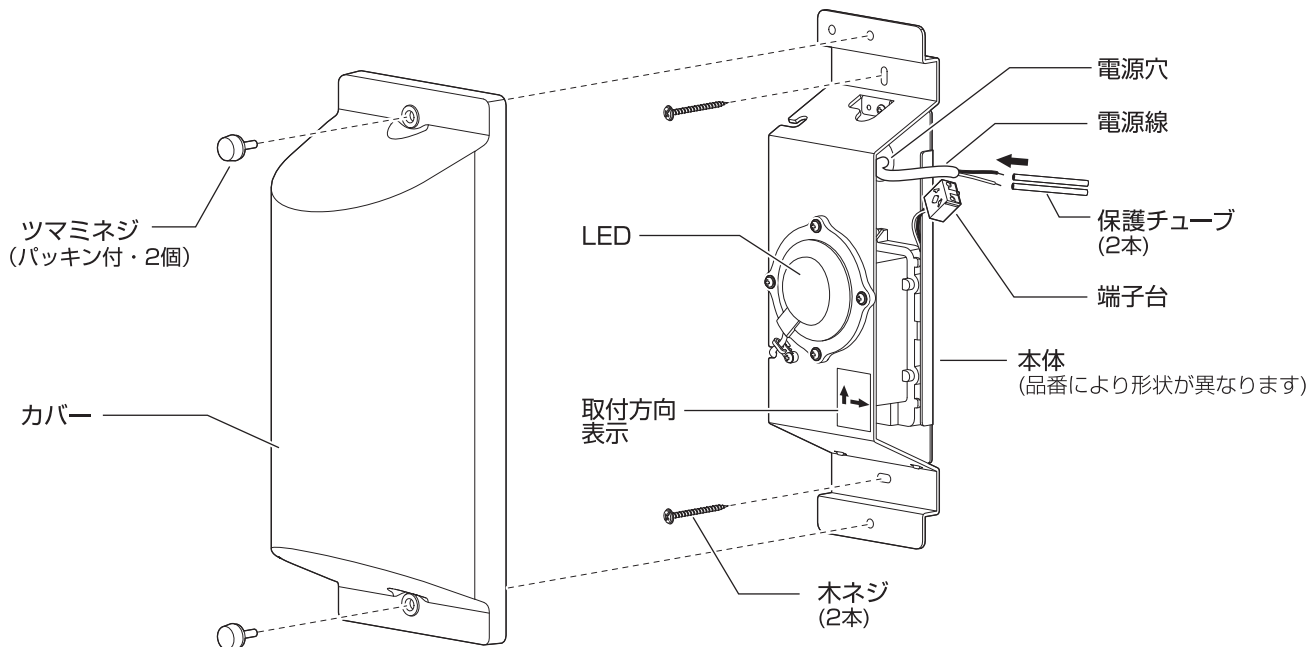
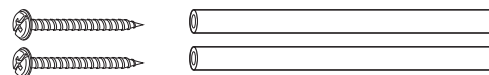
取り付け前のご準備

- ・ツマミネジ (パッキン付・2個) を外し、本体からカバーを取り外す。

付属部品

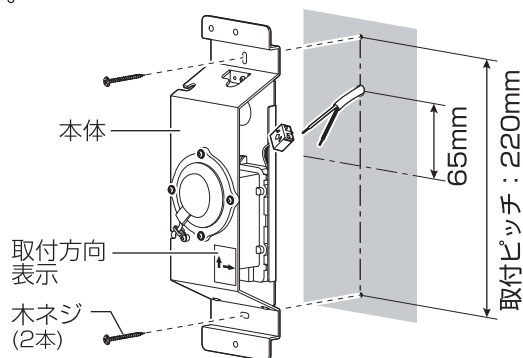
施工する前にまず付属部品をご確認ください

- 木ネジ (2本)
- 保護チューブ (2本)



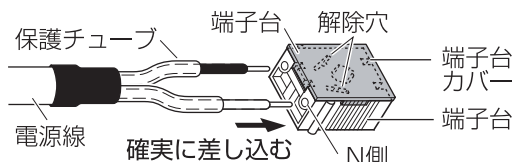
1 付属の木ネジ (2本) で 本体を取り付ける

- ・壁面・傾斜天井面に取付ける場合、取付方向表示に従って取り付けてください。
- ・本体の電源穴に電源線を通し、木ネジを確実に締め付けてください。



3 端子台に電源線を接続する

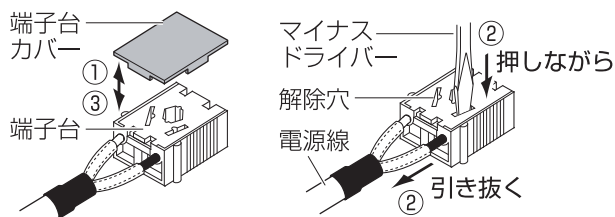
- ①端子台に電源線を接続する。



- ・端子台カバーは取り外さないでください。電源線を外すために取り外した場合は付け直してください。

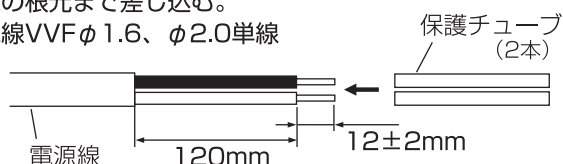
電源線の外しかた

- ①端子台から端子台カバーを外す
- ②マイナスドライバー等で解除穴を押しながら電源線を引き抜く
- ③端子台に端子台カバーを取り付ける



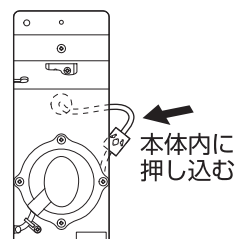
2 電源線に 付属の保護チューブ (2本) を差し込む

- ・電源線を下図のように加工し、保護チューブを電源線の根元まで差し込む。
- ・適合電線VVFφ1.6、φ2.0単線



VVF外被と保護チューブの突き当て部は絶縁テープを巻きつけてください。

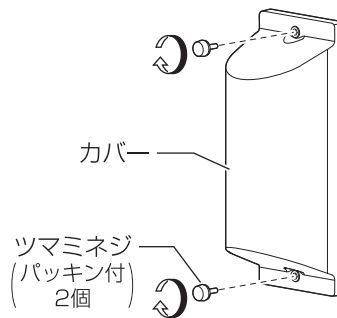
- ②端子台と電源線を本体内に押し込む。
(本体からはみ出ていると、点灯時、カバーに影が映る原因となります。)



(次ページにつづく)

4 本体にカバーを取り付ける

- 端子台と電源線が本体内に収納されていることを確認し、ツマミネジ（パッキン付・2個）を確実に締め付けてください。



ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、または別紙お客様相談窓口にご相談ください。
- LED光源、LED電源は交換できません。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

お手入れについて

電源を切って、灯具が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

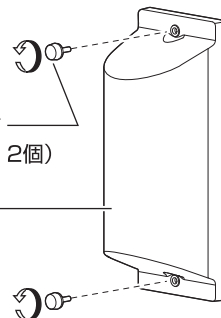
シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

カバーの外しかた

ツマミネジ（パッキン付・2個）をゆるめ
カバーを取り外す

ツマミネジ
（パッキン付・2個）

カバー



保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

- まず、お買い上げの販売店へご相談ください
- ▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -
お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

- 製品名 住宅用照明器具
- 品番 「仕様」をご参照ください
- 故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器・LED電源については3年間です。
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 **6年**

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Corporation 2013 - 2018

LGB81558LE1 - T3A5

NO613 - 050918